

【予防接種回数と対象年齢】

☆定期予防接種

種類	接種対象者	回数		備考
ロタウイルス (経口接種)	生後 6~24 週	2回 (1 倍)		27日以上の間隔をあけて必要回数を接種。 ※標準 1回目を生後 2か月~15週末満までに接種。 ※計 2回は生後 24 週までに接種完了 ※計 3回は生後 32 週までに接種完了
	生後 6~32 週	3回 (5 倍)		
五種混合 ・ジフテリア ・百日咳 ・破傷風 ・ポリオ ・ヒブ	生後 2か月~ 7歳 6か月になる前日まで ※四種混合、ヒブワクチンを 接種した方は対象外	初回	3回	20日以上の間隔をあけて 3 回接種 ※標準 生後 7か月末満に接種を開始し、20 日~56 日ま での間隔に置いて 3回接種。
		追加	1回	初回接種 (3回) 終了後、6か月以上の間隔をおいて 接種。 ※ 標準 初回接種終了後、6か月から 18か月までの間隔 をおいて接種
四種混合	生後 2か月~ 7歳 6か月になる前日まで 	初回	3回	20日以上の間隔をあけて 3 回接種 標準 1歳になる前日まで
		追加	1回	初回接種 (3回) 終了後、12か月以上の間隔をあけて 接種 ※急ぐ場合は、6か月以上の間隔で接種可
ヒブ	初回接種が、生後 2か月~ 7か月になる前日まで	4回		27日以上の間隔をあけて 3 回接種後、7か月以上の 間隔をあけて 4 回目を接種。※生後 12か月になる前日 までに 3 回目を接種すること
	※生後 7か月~1歳になる 前日	3回		27日以上の間隔をあけて 2 回接種後、7か月以上の 間隔をあけて 3 回目を接種。※生後 12か月になる前日 までに 2 回目を接種すること
	※1歳~5歳になる前日	1回		1回の接種で終了
小児用 肺炎球菌	初回接種が、生後 2か月~ 7か月になる前日まで	4回		27日以上の間隔をあけて 3 回接種後、60日以上の 間隔をあけて 4 回目を接種。 ※3回目は生後 12か月までに接種し、4回目を生後 12か 月以降に接種することが望ましい。
	※生後 7か月~1歳になる 前日	3回		27日以上の間隔をあけて 2 回接種後、60日以上の 間隔をあけて 3 回目を接種 ※2回目は生後 12か月までに接種し、3回目は生後 12か 月以降に接種することが望ましい。
	※1歳~2歳になる前日	2回		60日以上の間隔をあけて 2 回目を接種
	※2歳~5歳になる前日	1回		1回の接種で終了
B型肝炎	1歳になる前日まで 標準 生後 2か月~9か月にな る前日まで	3回		1回目から 27日以上の間隔をおいて 2回目を接種 3回目は 1回目から 20週以上及び 2回目から 6日 以上の間隔をおいて接種
BCG	1歳になる前日まで 標準 生後 5か月~8か月まで	1回		接種後 27日間は他の注射生ワクチンを受けられない。
MR (麻しん風 しん混合)	1歳~2歳になる前日まで	1期	1回	接種後 27日間は他の注射生ワクチンを受けられない。 ※2期は 5歳で案内（郵送）
	小学校就学前の 1 年間	2期	1回	
水痘	1~3歳になる前日まで	2回		6~12か月（最低 3か月）以上あけて 2回目を接種。 接種後 27日間は他の注射生ワクチンを受けられない。
日本脳炎	生後 6か月~90か月末満 標準 3歳~4歳未満	1期 初回	2回	6~28日（6日以上）の間隔をあけて 2回目を接種
	生後 6か月~90か月末満 標準 4歳~5歳未満	1期 追加	1回	1期2回目終了後、6か月以上（おおむね 1年）の間 隔をあけて 3回目を接種
	9歳以上 13歳未満 標準 9~10歳未満	2期	1回	
二種混合	11~13歳になる前々日まで	1回		※小学校 6年生で案内（郵送）
子宮頸がん	小学校 6年~高校 1年生 標準的な接種期間は中 1	3回		〈サーバリック（2倍）〉 1回目接種から 1か月の間隔をあけて 2回目接種。 1回目から 6か月の間隔をあけて 3回目接種。
				〈ガーダシル（4倍）〉 1回目接種から 2か月の間隔をあけて 2回目接種。 1回目から 6か月の間隔をあけて 3回目接種。

		2回 (15歳未満) 3回 (15歳以上)	<シルガード (9価)> ◎15歳の誕生日の前日まで 2回 1回目から5か月の間隔をあけて2回目接種。 ◎15歳以上 3回 1回目から2か月の間隔をあけて2回目接種。 1回目から6か月の間隔をあけて3回目接種。
--	--	--------------------------	--

☆任意予防接種

おたふく	1歳以上	2回	※2回目は5歳以上7歳未満で接種することが望ましい。 接種後27日間は他の注射生ワクチンを受けられない。
インフルエンザ	生後6か月以上	2回 (13歳未満) 1回 (13歳以上)	13歳未満は2~4週間の間隔をあけて2回接種 ※中3、高3又はその年齢の方は一部助成あり

【接種にあたっての注意事項】

1 定期予防接種の接種費用は無料です。ただし、次の場合は対象外となります。

- ① 接種時に芽室町に住民登録をしていない方
- ② 町内各医療機関以外での接種（町外での接種を希望する場合は、ご相談ください。）
- ③ 接種期間を過ぎての接種や対象年齢外の接種



2 接種を受ける場合は、『予防接種と子どもの健康』を必ずお読みください。

3 37.5°C以上の発熱時など、予防接種を受けられない場合があります。

4 定期予防接種によって引き起こされた副反応により健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく給付を受けることができます。接種間隔を外れて接種を希望する場合は、任意予防接種として独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済制度の対象となります。

5 予防接種に少しでも不安を感じた時は、遠慮せずに相談し、十分に納得した上で受けてください。

【持ち物】



- ① 母子手帳（母子手帳のない方は、健康保険証等身分が証明できる物。過去の接種歴がわかるものをご持参ください。）
- ② 健康保険証
- ③ 予診票（各医療機関にも用意してありますので、当日御記入いただくことも可能です。）

【異なるワクチン間の接種間隔】



【注意】

○接種から数日間は、発熱や接種部位のはれなどの症状が出ることがあります。規定上接種が可能な期間であっても、必ず、発熱や接種部位のはれなど、体調に問題がないことを確認してから接種してください。

○同じ種類のワクチンを複数回接種する場合は、規定の接種間隔に従って接種してください。

○医師が認めた場合、同時接種が可能です。

【注射生ワクチン】: BCG、水痘、MR、麻しん、風しん、おたふくかぜ 【経口生ワクチン】: ロタウイルス

【不活化ワクチン】: 四種混合、二種混合、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん、日本脳炎、B型肝炎、インフルエンザ、ポリオ



【予防接種と病気の関係】

かかった病気	接種できない期間の目安
麻しん（はしか）等	完全に治ってから4週間
風しん、水ぼうそう、おたふくかぜ等	完全に治ってから2~4週間
突発性発疹、手足口病、伝染性紅斑（りんご病）、プール熱、インフルエンザ、溶連菌感染症、アデノウイルス、ロタウイルス等	完全に治ってから2週間